

平成22年死亡災害発生状況（確定）

和歌山労働局

死亡累計	署	災害発生月	事業の種類	事業場規模	事故の型	起因物	年齢層	職種	経験区分	災害発生状況
1	和歌山	2月	建築工事業	1～9人	墜落、転落	建築物、構築物	60歳代	軽作業者	30年以上 35年未満	店舗改装工事が中断し、長年放置されていた外部枠組み足場の解体作業中、足場3層目床上(高さ約5.2m)から、建て枠を持ったままコンクリートの地面上に墜落したものの。
2	御坊	2月	木材伐出業	30～49人	墜落、転落	その他の動力運搬機	40歳代	林業機械運転手	1年以上 5年未満	伐出場所に林内作業車を運転し材を取りに来るはずの被災者が来ないため、同僚が探しに行ったところ、作業用道路から約6m下の谷に林内作業車ごと転落し、下敷きになっている被災者を発見したものの。
3	新宮	3月	漁業	10～29人	おぼれ	水	60歳代	漁師	20年以上 25年未満	沖合約3キロメートルの位置で、水深約1メートルまで素潜りで潜水し、定置網の二段箱と呼ばれる箇所につけられた網を船上に引き上げるため直径12ミリメートルのロープを結びつける作業に従事していたところ、被災者が海面にうつ伏せの状態で見えなくなったものの。
4	和歌山	4月	道路貨物運送業	1～9人	交通事故(道路)	トラック	60歳代	運転者	40年以上	タンクローリーで軽油の運搬を終え、帰社するため国道を走行中、ガードレールを突き破り約20m下の修理川に転落したものの。
5	和歌山	8月	新聞販売業	100～299人	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	50歳代	集金員	20年以上 25年未満	バイクで集金のため国道を走行中、交差点で、右折してきた乗用車と衝突したものの。
6	橋本	9月	道路貨物運送業	1～9人	交通事故(道路)	トラック	60歳代	運転者	5年以上 10年未満	対向するトレーラーのけん引車が道路脇のフェンスに激突後、中央線を越え対向車線を走行していた被災者の運転席に激突。全身を強打し、病院に搬送されたが翌日死亡したものの。
7	御坊	10月	社会福祉施設	50～99人	その他	その他の環境等	40歳代	管理者	5年以上 10年未満	被災者が、施設内の倉庫前廊下で倒れているのが発見されたものの。
8	和歌山	11月	その他の製造業	100～299人	交通事故(道路)	トラック	40歳代	運転者	10年以上 20年未満	名古屋方面へ商談に向かう途中、国道路肩に駐車していたところ、後方より大型トラックに追突され、搬送先病院で死亡したものの。
9	橋本	12月	建築工事業	1～9人	交通事故(道路)	トラック	20歳代	塗装工	10年以上 20年未満	事業場所有の2tトラックで現場から事業場へ戻るため国道を走行中(片側2車線の第2走行車線)、ブレーキをかけたところ何らかの原因でスリップし第1走行車線走行中の乗用車に接触。その後、街路樹、店舗のフェンスに激突したものの。